

# 神（1/2）：否定出来ないことの否定

:

明:

人は表向き、神の存在を否定することは出来るかもしれませんが、心の奥底ではしてそう出来ないのです。

目: [事イスラムの真性を示す数々の神の存在](#)

より: ロレンス B ブラウン博士

日 8 Nov 2010

集日 30 Oct 2022

“人生における最大の悲は、神を失い、かれを恋しいとも思わなくなることだ。”

F. W. ノウッド



神者たちは神の存在を認めないことをしますが、たとえな神者であっても、ある段においては神の存在を認めるというのが一部のキリスト教徒、またすべてのムスリムの言い分です。生得的なものでありながらされがちな神のは、度な状においてのみ、神者の意の中にれます。これは第二次世界大における引用“蜻壕に神者はいない”として表されています。

人生においては、くつしい病生活や、永とも思える屈辱の瞬である暴力の被害、または交通事故での突の瞬に感じるい一瞬など、全ての人々が人は力であるという真、そして天命の前においては何もすがないことを知る面が必ずやってきます。人はそのような状下で、造主以外のに助けをい求めるというのでしょうか？そのような差し迫った危的状は、宗教学者から不信仰を公言する神者に渡るあらゆる人々にし、ちっぽけな自分たちよりも遥かに大きな真への依存を思い起こさせるのです。それは知、力、意思、威、光において遥かに大きな真なのです。

このような瞬、人的努力がをばず、あらゆる物的要素をもってしても安や助けがもたらされるみのないとき、人は本能的にに助けを求めるでしょうか？そのようなとき、一体どれだけの人々が神にして一生涯の忠と引きえに助けをするのでしょうか？そしてそれらの束はどれだけに守られたのでしょうか？

最も大きなの日が判の日となることは疑いの余地がないことですが、もしかがその日になって初めて神の存在をめなければならぬとすれば、それほど不幸なことはありません。英国の人エリザベスバレットブラウニングは、その作品*Cry of the Human* ??????の中で、苦にある人のの皮肉を描いています：

“口先では『神よ、ご慈悲を』と言うが、

して『神よ、えあれ』とは言わない。”

疑的でありながら神と判の日の存在の可能性を恐れる思深い神者は、以下の「疑者の祈り」について考してみると良いかもしれません：

「おお主よ もしも主がいるのなら、

私の魂を救い え もし私に魂があるのなら。[2](#)

疑が信仰を阻害していることを考えると、上の祈りは一部の人々にはうってつけのものであると言えるでしょう。神者が不信仰に留まるのであれば、彼らは上のような状よりも化することはないでしょう。もしも真なによって信仰が伴うようになるのであ

れば、トマス ジェファソンは以下のように述べています：

“もしもあなたが神を信じるに足りる理由を出し、かれがあなたを ている、あなたを承 しているという意 を持つようになるのであれば、それは大いなる鼓舞となるであろう。もしも幸福な存在としての未来の状 を思い描くことで、そうするに相 しい欲求が加されるのであれば [3](#)”

もしも かが、神の 造の中にかれの 大さを 出さないのであれば、もう一度よく考察するよう助言すべきでしょう。フランシス ベコンはこのように述べたと されています：“私はこの宇宙に何らかの英知が いていないなどと信じるよりは、 上の神 や、タルムド、クルア ンを信じる方を ぶ。” さらに、彼はこう しています：“神は して神 者を 信させるために奇 を起こしたりなどはしない。なぜならかれの 造はそれだけで十分に 信をもたらずからである。” たとえそれが神にとっての最も低い要素の 造であったとしても、私たちににとっては奇 であるという事 は熟考に するでしょう。クモという小 物を例にとってみましょう。このような くべき 性を持ち合わせた生物が、原始ス プから 化したと信じている人は本当にいるのでしょうか？ この小さな奇 は最大で七 の を作ることができ、それらの一部は可 光 の波 ほどの さでありながら、 よりも硬いのです。それらは伸 性と粘着性のある の から、粘着性のない引き 、また 物を包みこむためのものや卵 など、クモは七 の から用途に合わせたものを自在に作り出すだけでなく、それらを再 吸 分解した上で再生 するといった、 成要素からの自己再利用をすることも出来るのです。そしてこれは、クモの奇 におけるほんのひとつの 面に ぎないのです。

それにも わらず、人 は傲慢にも奢りたかぶります。ひとときの熟考は、人の心を 虚さへと けるでしょう。建物を目にすればそれを立てた建 士、 刻を目にすればそれを造った芸 家を 想するはずです。しかし 造における 雅なまでの さに して をしてみましょう。核粒子のバランスの さや宇宙の未知なる 大さから、何も印象を受けないとでも言うのでしょうか？ 同 する世界の 性に まれていながら、私たち人 は昆虫の羽さえ作り出すことが出来ません。それにも わらず、なぜ全世界 全宇宙の完璧なる 和は、偶 的かつ 的な出来事による 物によって宇宙のカオスが完璧な 和へとつながったのであるなどと主 することが出来るのでしょうか？ ある人々はそれが偶然であるとしませんが、他の人々は

それを 造であるとするのです。

---

## Footnotes:

1 *N.Y. Times*. 13 Apr 1944. Cummings: Sermon on Bataan, The Philippines.

2 Renan, Joseph E. *Prayer of a Skeptic*.

3 Parke, David B. p. 67.

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/483>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。